

グローバルREITウィークリー

2019年12月第3週号(2019年12月16日発行)

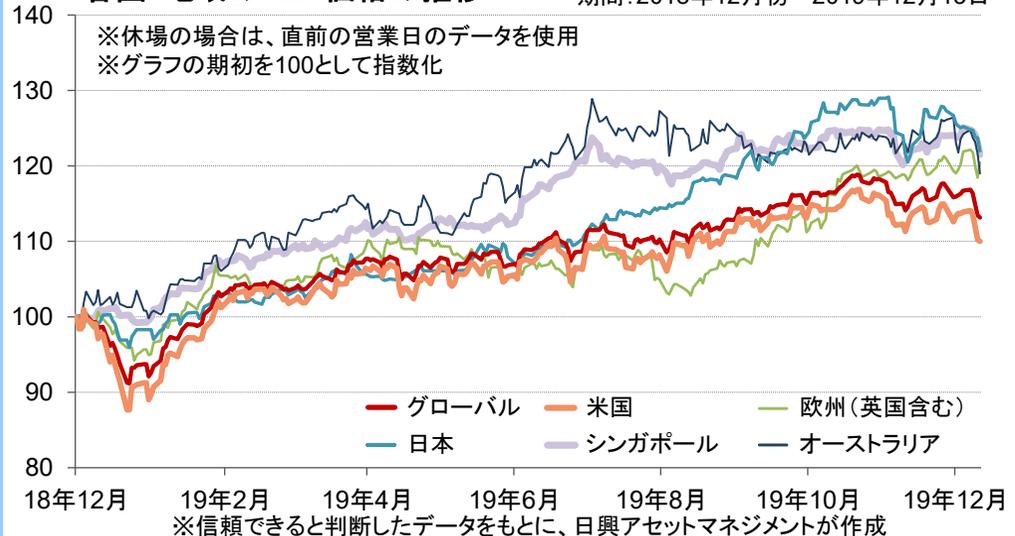
先週(12月9日~12月13日)のグローバルREIT市場の動き

先週は、米欧の金融政策決定会合や米中通商協議などを受け、株高・長期金利上昇の展開となるなか、REIT全体では、前週末比▲3.1%となりました。

- 米国では、10-11日にFOMC(連邦公開市場委員会)が開かれ、当面の低金利政策継続が示唆されたことを受け、市場では安心感から株式が選好された一方、REITは軟調となりました。さらに12日には、米中貿易協議の第一段階が原則合意と報じられると、投資家のリスク選好姿勢が強まり、株価が一段高となるなか、長期金利が大きく上昇したことで、REITは下落しました。
- ユーロ圏では、12日のECB(欧州中央銀行)理事会で、ユーロ圏景気に底打ちの兆しがあることが示され、先行き不安が幾分後退したほか、米中合意期待や英総選挙の結果なども背景に長期金利が上昇するなか、REITは下落しました。
- 英国では、REITは下落基調だったものの、12日の総選挙で与党・保守党が勝利し、EU(欧州連合)からの合意なき離脱懸念が後退したことから、REITは大きく買われ、上昇に転じました。

各国・地域のREIT価格の推移

期間:2018年12月初~2019年12月13日



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2019年12月13日時点(1週間前=12月6日、3か月前=9月13日、6か月前=6月13日、1年前=2018年12月13日、3年前=2016年12月13日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	629.37	▲3.1	▲0.2	3.1	14.7	25.2
米国	1,434.80	▲3.4	▲1.3	1.4	12.5	21.7
カナダ	1,279.49	▲4.0	1.1	4.2	16.5	42.4
欧州(ユーロ圏)	735.01	▲2.9	5.3	8.7	17.0	15.2
英国	101.51	0.7	13.4	16.7	24.7	29.3
日本	517.65	▲2.6	0.7	12.0	22.7	34.2
香港	938.58	▲0.1	▲7.7	▲13.3	4.7	59.3
シンガポール	741.66	▲2.9	▲0.6	3.4	20.3	48.0
オーストラリア	895.07	▲4.2	▲1.9	▲1.3	17.2	39.8

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	109.38	0.7	1.2	0.9	▲3.7	▲5.0
カナダ・ドル	83.08	1.4	2.1	2.2	▲2.4	▲5.3
ユーロ	121.56	1.1	1.5	▲0.5	▲5.8	▲0.7
英ポンド	145.91	2.3	8.0	6.2	1.6	0.1
香港ドル	14.03	1.2	1.5	1.4	▲3.5	▲5.5
シンガポール・ドル	80.79	1.2	2.6	1.9	▲2.5	▲0.1
オーストラリア・ドル	75.19	1.2	1.1	0.3	▲8.4	▲13.0

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。
各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。